

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	地学基礎 (2 単位)		担当者名	遠山 博芳		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
2 学年	通年	20	6			
科目の概要	目的意識をもって観察、実験などを行い、地学的に探究する能力や態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。					
科目の目標	【知識・技能】地学の基本的な概念や原理・法則を理解する。					
	【思考・判断・表現】科学的な自然観・見方・考え方を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】日常生活とのかかわりを重視し、地球や地球を取り巻く環境に対する興味・関心を高める。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	私たちの大地	地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。	1	4	1	前期
	私たちの空と海	地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。	2	4	1	
	私たちの宇宙の誕生	地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。	1	4	1	
	私たちの地球の歴史	地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。	1	4	1	後期
	私たちの地球の歴史・地球に生きる私たち	地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。	2	4	1	
地球に生きる私たち	地学の基本的な概念や原理・原則を理解させ、科学的な自然観・見方・考え方を養う。	1	4	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間8時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：地学基礎 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					